

報道関係者各位

日本テレビ「news zero」（7/14放送）でファストドクターの

「往診 PCR 検査」が特集されました。

「ファストドクター株式会社（以下ファストドクター）」（本社：東京都新宿区 代表取締役／医師：菊池 亮、代表取締役：水野 敬志）は7月14日放送の日本テレビ「news zero」にて「往診 PCR 検査」を特集していただきました。

夜間・休日の往診時、発熱やせきなどの症状が認められ、新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合に限って、医師や看護師が鼻の粘膜や唾液を検体として採取。検体を保健所に送付して、数日後、保健所から患者さまに検査結果が伝えられる仕組みです。なお、患者さまのご希望による自由診療は受け付けておらず、医師が必要と認めた場合のみ PCR 検査（行政検査）を実施します。

番組では、39度近い熱が3日ほど続いているという64歳の女性患者さまをファストドクターの菊池亮医師が往診。新型コロナウイルスの感染の疑いがあると判断し、検体を採取する様子が放映されました。幸いなことに、PCR検査の結果、この女性患者さまは陰性であることが判明。「病院に行くにしても他人にうつすかもしれないし、うつされるかもしれないと考えると、やはり自宅で受けられるのは非常に安心できます」という感想が紹介されました。

夜間・休日往診のファストドクターとは

ファストドクターは、夜間と休日に特化した医師による緊急度判定・救急往診支援サービスを事業の基軸とし、年間5万件的緊急度判定と年間18,000万件以上の往診支援を行っています。平成30年度中の救急車による救急出動件数は660万5,166件と過去最多を更新しました。しかし、搬送患者の傷病程度別内訳を見ても、軽症患者が49%と最も多くを占めています。このような背景には、高齢化による通院困難患者の増加、夜間休日におけるかかりつけ医機能の不足、患者の搬送手段の不足が挙げられます。

ファストドクターは、かかりつけ医と連携しながら、通院困難な患者への緊急度判定・救急往診を代行し、患者の在宅療養を支援。同時に、かかりつけ医や救急医療の負担を減らし、良質な救急医療体制の創造を目指しています。

URL : <https://fastdoctor.jp/>

【本件に関するお問合せ】

ファストドクター株式会社 広報室

■所在地：東京都新宿区内藤町 1-110 ガーデングロス新宿御苑 3F

■TEL：03-6273-2274

■E-Mail：info@fastdoctor.jp

■代表：菊池 亮（医師）、水野 敬志

■URL：<https://fastdoctor.jp/corporate/>